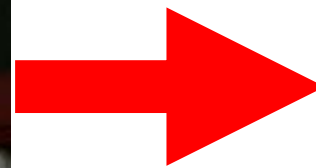


～地域経済の活性化を促進する道路整備～

整備目的及び整備効果

- ・一般国道147号は、大北地域より安曇野市を経由して松本市に至る主要な幹線道路で、古くは「塩の道」として県内流通経路の重要な役割を果たし、現在も地域の生活や産業を支える重要な路線です。
- ・当該区間は、近年の交通量の増加に伴い、主要な交差点を中心に慢性的な渋滞を引き起こしておりました。
- ・平成19年7月25日に全線開通し、交通が分散化したことにより渋滞の解消が図られ、さらに、中信地域と東信地域を結ぶ広域ネットワークが強化されました。



整備前 橋渋滞状況

アルプス大橋 整備後

H19.7.25 完成供用